

慶應義塾大学での共同研究

理学系研究科 物理学専攻 博士課程2年 藤本 悠輝

7月1日から14日まで、慶應義塾大学日吉物理学教室・自然科学研究教育センターの新田宗土教授の元を訪問した。新田教授は素粒子論、場の理論、弦理論、物性系など幅広く研究を行っており、特に渦やソリトンの専門家である。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、今回はオンラインでの訪問となった。

今回の訪問では、新田教授と安井博士との定期的な議論の機会に恵まれ、私の博士課程での研究テーマである高密度原子核物質について、特に、その環境下で現れる渦・ソリトンについての研究を推進することができた。ALPSの共同研究推進の期間が終わっても定期的な議論を継続していただけることになっている。

今回の共同研究のまたとない機会をいただけたことを、ホストとなってくださった新田教授と安井博士に、この場を借りて感謝申し上げます。どうもありがとうございました。



慶應義塾大学 日吉キャンパスの様子